

資料 4

令和 2 年度 重点目標の達成状況

令和2年度 那賀川水系大規模氾濫減災協議会の重点目標について

令和2年度は、「那賀川水系大規模氾濫に関する減災対策に係る取組方針」に基づき各機関で取組を継続するが、その内容が多種・多岐に亘るため、協議会(幹事会)として重点的に取り組む目標を定め、その目標の達成に向け、各機関連携し行動することとする。

【令和2年度 取組の重点目標】
概ね5年で実施する取組最終年度、100%の達成を目指す。

重点目標1

◆要配慮者利用施設の避難確保計画の提出促進

【具体的な取り組み内容】

- ・要配慮者利用施設の避難訓練においては徳島県及び国が作成した(洪水・土砂災害)避難訓練の手引きを活用。
- ・講習会プロジェクト(市町毎に対象となる要配慮者利用施設の管理者等を集め、河川事務所または県、市町担当者等の参画のもと講習会形式で計画作成について解説)等を利用し、達成率100%を目指す。
(実施主体:市町・県・四国地整)

【現状】

※概ね達成

令和3年3月31日現在

	阿南市	小松島市	那賀町	協議会全体
避難確保の必要性がある施設	225	37	7	269
避難確保計画提出済みの施設	225	36	3	264
今後避難確保計画提出が必要な施設	0	1	4	5
達成率	100.0%	97.3%	42.9%	98.1%

- ・残り5施設となっているため、個別の計画作成支援を実施する等の対策を行い、早期に達成できるように取り組む。

重点目標2

◆マイ・タイムラインの取組強化

【具体的な取り組み内容】

- ・逃げキッドを活用したワークショップの開催。住民一人一人が自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理することで、災害時のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして利用。
(実施主体:市町・県・四国地整)

【現状】

※概ね達成

新型コロナ感染防止の観点から開催は中止。9月にフジグラン阿南で開催した防災パネル展で住民に向けて逃げキッドを配布。出前講座にてマイ・タイムライン(那賀川版)を配布。

重点目標 3

◆河川監視カメラの整備

【具体的な取り組み内容】

- ・河川状況が確認できることにより、住民の避難判断の材料となるため、現在の8箇所から14箇所に増設。
- ・併せて危機管理型水位計も那賀川・桑野川に34箇所設置予定。
(実施主体:四国地整)

【現状】

※概ね達成

簡易型河川監視カメラを鋭意製作中。一部を除き、映像公開時期は令和3年出水期頃を予定している。

危機管理型水位計30箇所については令和2年度に完成。

重点目標 4

◆堤防裏法尻の補強

【具体的な取り組み内容】

- ・施設能力を上回る洪水が引き起こす堤防決壊等による氾濫被害の最小化を図るため、越水が発生した場合でも堤防決壊まで時間を少しでも引き延ばすために、法尻を補強するなど堤防構造を工夫する対策を実施。
実施区間:那賀川左岸中島箇所・那賀川右岸住吉箇所
(実施主体:四国地整)

【現状】

住吉地区 (L=0.9km) 実施済。

中島地区 (L=0.7km) 実施中。

重点目標 5

◆浸水被害軽減地区の情報共有

【具体的な取り組み内容】

- ・洪水の際に浸水の拡大を抑制する旧堤や自然堤防を水防管理者が浸水被害軽減地区として指定し、保全を図ると水防法にて規定されている。
- ・那賀川においては岡川の旧堤が該当するが、現状が県道及び市道であり、土地開発等の可能性が少ないため、協議会内での情報共有を図る。
(実施主体:協議会)

【現状】

※達成済

対象箇所である旧岡川堤防について第6回協議会で情報共有。

重点目標 6

◆水防活動円滑化のために権限の一部を民間業者に委託

【具体的な取り組み内容】

- ・水防管理者等に水防活動のために認められている権限の一部を、水防管理者から水防活動の委託を受けた民間事業者が行使できることにより、水防活動の円滑化を図ることを検討。
(実施主体:市町)

【現状】

※達成済

各市町ともに地域防災計画にて企業等との大規模災害発生時における支援活動に関する協定を締結済み。

重点目標 7

◆水防法に伴う大規模工場の基準(用途及び規模)を条例等で制定等

【具体的な取り組み内容】

・水防法改正に伴う大規模工場等の基準(用途及び規模)を条例等で制定または、大規模工場等の位置付けを検討。

【現状】

※現在検討中。

(実施主体:市町)

重点目標 8

◆行政機関、災害対策病院等への情報伝達の充実

【具体的な取り組み内容】

・各行政機関の担当者リストを作成し、情報共有。

(実施主体:協議会)

【現状】

※達成済

各行政機関の担当者リストを第6回協議会で情報共有。

重点目標 9

◆洪水ハザードマップの作成・周知

【具体的な取り組み内容】

・令和2年度中に想定最大規模降雨による洪水を対象とした洪水ハザードマップを作成。

(実施主体:阿南市)

【現状】

※現在製作中。

重点目標 10

◆タイムラインによる避難訓練・広域避難訓練

【具体的な取り組み内容】

・タイムライン・広域避難による避難シナリオを作成、令和2年阿南市総合防災訓練にて実施予定。

(実施主体:阿南市)

【現状】

当初予定していた阿南市総合防災訓練が新型コロナウイルスのため中止。